

# 2023年度 市立函館高等学校 シラバス

教科	科目	単位数	年次・コース			教科担任	
外国語	論理・表現 I	2	1 年次			小澤 あづさ・菊谷 研司 塩村 亮・河村 昌子	
使用教科書	Genius Logic and Expression I (大修館)		使用副教材	Genius Logic and Expression I Workbook (大修館) Geniusの英語文法書 (大修館) ほか			
科目の目標				道徳教育のねらい			
日常的・社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、 1 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。 2 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 3 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。				1 言語活動による他者との関わりを通じて、互いの立場や考えを尊重しながら伝え合う力やコミュニケーションを図ろうとする積極的な態度を養う。 2 単元の題材を通じて、世の中の様々な事象に関心を持ち、積極的に関わる姿勢を養う。			
学習活動内容		育てたい6つの力 (資質・能力)					
		1 主体的学習力	2 基礎力	3 思考・分析力	4 発信・表現力	5 自他認知・協働力	6 計画実行力
1	授業 (文法・学び合い)	○	○	○	○	○	
2	授業 (ペア活動・グループ活動)	○	○	○	○	○	
3	パフォーマンステスト (スピーキング)			○	○		
4	パフォーマンステスト (ライティング)		○	○	○		
5	提出物	○					○
6	小テスト	○	○				
7	課題確認テスト	○	○				○
8	定期考査		○	○	○		○
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度	
	[知識] 学習した言語材料の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、一定の支援のもと文章等を書く、または話す技能を身に付けている。(40%程度)		コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、一定の支援のもと、日常的または社会的な話題について書く、または話すことができる。 (40%程度)			外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら主体的に書く、または話そうとしている。 (20%程度)	
評価の方法	次の資料をもとに観点別評価によって総合的に評価する。						
		授業での取組	課題への取組	実技テスト	小テスト	課題確認テスト	定期考査
	知識・技能	○		○	◎	◎	○
	思考・判断・表現	○		◎	○		◎
主体的に学習に取り組む態度	○	◎	○				

## 論理・表現 I 授業計画

授 業 計 画				実 施 状 況	
月 (時 数)	単元・考査等 (配当時数)	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元 実施 時数	実施反省
前	4 Unit 1 (3) Unit 2 (4) パフォーマンステスト	Introducing yourself Talking about a family member or friend	自己紹介 家族や友達を紹介する		
	5 Unit 3 (4) Unit 4 (4) パフォーマンステスト	Talking about your school Making plans for the weekend	自分の学校について説明する 週末の予定を立てる		
期	6 前期中間考査				
	7 Unit 5 (4) Unit 6 (4) パフォーマンステスト	Sharing experiences Learning your way around at school	自分が経験したことをクラスメ イトに伝える 学校のルールを説明する		
	8 Unit 7 (4) Unit 8 (4) パフォーマンステスト	Looking back Recomending the perfect place to go	中学生へアドバイスをする 日本の中で好きな場所について書く		
	9 Unit 9 (4) パフォーマンステスト	Staying healthy	具合が悪い時のアドバイス		
後	10 Unit 10 (5) パフォーマンステスト	Thinking about your future	進路について、クラスメイトと話す		
	11 Unit 12 (5) Unit 13 (5) パフォーマンステスト	School Events Better Choices	学校行事を説明する 物事を比較する		
	12 Unit 14 (5)	A person you look up to	尊敬する人を説明する		
	1 Unit 16 (5) パフォーマンステスト	What can you do to save resources?	資源をどのように守ること ができるか、話す		
	2 Unit 18 (5) パフォーマンステスト	How can we protect the earth?	環境問題について、考えを共有する		
	3 後期期末考査 Unit 19 (5)	Can Technology Make the World a Better Place?	科学技術の発達について意見交換する		